

致命的な被害を出す「ゴマダラカミキリ」の防除に!

# ダントツ<sup>®</sup> 水溶剤

ダントツは住友化学(株)の登録商標



容量  
125g  
250g

ゴマダラカミキリ成虫に

**食害防止効果**・**産卵抑制効果** もあります。

かんきつに  
収穫前日まで  
使用できます!

産卵前の  
防除!

ダントツ水溶剤 散布



速く、長〜く  
効きます!

5月	6月	7月	8月	9月
幼虫	産卵		幼虫	
	成虫			

ゴマダラカミキリ成虫は5月下旬頃から発生し、6月中旬〜7月中旬まで産卵が続きます。

5月下旬〜7月中旬までの産卵前に防除してください。

## その他の適用害虫



チャノキイロアザミウマ



ミカンハモグリガ



コナカイガラムシ類



アブラムシ類



カメムシ類



有効成分：クロチアニジン・・・16.0%

特長

- ①果樹の主要害虫を幅広く防除することができます。
- ②ゴマダラカミキリの成虫に対して高い殺虫効果・食害防止・産卵抑制効果を示します。
- ③カメムシ類に対して速効的な殺虫力と吸汁抑制効果が期待できます。
- ④かんきつ・りんご・ぶどう・なし・うめ・おうとうは収穫前日、もも・かき・マンゴーは収穫7日前まで使えます。
- ⑤粉立ちが少なく溶けやすい顆粒状の水溶剤です。

**希釈早見表**

希釈倍数	水量	2000倍		4000倍	
		2000倍	4000倍	2000倍	4000倍
20ℓ	20ℓ	10g	5g		
100ℓ	100ℓ	50g	25g		
500ℓ	500ℓ	250g	125g		

4000倍の場合、1.25gボトル1本で500ℓの薬液ができます。

- 使用上の注意事項 (抜粋)**
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
  - ぶどうに使用する場合、袋かけ前までの幼果期に散布すると品種によっては果粉が溶脱するおそれがあるので注意してください。
  - かんきつに樹幹散布で使用する場合は、樹幹部から地際部に十分量を散布または塗布してください。また、散布液が葉にかかると薬害を生じるおそれがあるので、葉にかからないように十分に注意してください。
  - 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
  - 蜜に対して影響があるので、周辺の蜜にはかからないようにしてください。

適用害虫と使用方法 (抜粋)

2022年4月現在の登録内容(太字は2021年8月25日に適用拡大) ダントツ水溶剤は、他作物にも登録があります。詳細は、ラベルでご確認ください。

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
かんきつ	アブラムシ類、アザミウマ類 ツノロウムシ アカマルカイガラムシ ナシマルカイガラムシ コナカイガラムシ類 ゴマダラカミキリ、ケシキスイ類 コアオハナムグリ ミカンハモグリガ カメムシ類、アゲハ類 ミカンバエ、コナジラミ類 ミカンキジラミ、アオバハゴロモ カネタタキ	2000~4000	200~700 ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布
	ミカンハモグリガ ゴマダラカミキリ ミカンキジラミ	20	100mℓ/樹	収穫150日前まで		
	ゴマダラカミキリ ミカンハモグリガ アゲハ類、アブラムシ類	20	10~100 mℓ/樹	春芽・夏芽又は秋芽の発生前		
りんご	カメムシ類、アブラムシ類 キンモンホソガ ギンモンハモグリガ シンクイムシ類 コナカイガラムシ類 リンゴワタムシ、ケムシ類 コガネムシ類成虫	2000~4000		収穫前日まで	3回以内	散布
もも	コガネムシ類、クビアカツヤカミキリ アブラムシ類	2000		収穫7日前まで		
ネクタリン	モモハモグリガ シンクイムシ類、カメムシ類 コガネムシ類	2000~4000		収穫3日前まで		
すもも	クビアカツヤカミキリ アブラムシ類、カメムシ類	2000			3回以内	散布
ぶどう	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメヨコバイ ブドウトラカミキリ カメムシ類、コガネムシ類	2000~4000	200~700 ℓ/10a	収穫前日まで		
	コナカイガラムシ類					
なし	シンクイムシ類 チュウゴクナシキジラミ アブラムシ類、カメムシ類 ケムシ類			収穫前日まで	3回以内	散布
うめ	ケシキスイ類、クビアカツヤカミキリ アザミウマ類、コナカイガラムシ類 カキノヒメヨコバイ	2000		収穫7日前まで		
かき	アブラムシ類	4000		収穫3日前まで		
あんず	カミキリムシ類	2000		収穫7日前まで	2回以内	散布
いちじく	アザミウマ類	2000~4000		収穫3日前まで		
マンゴー	コナカイガラムシ類	2000		収穫7日前まで		
パパイヤ	ナガカタカイガラムシ ヒラタカタカイガラムシ オウトウショウジョウバエ カメムシ類	2000		収穫前日まで	3回以内	散布
おうとう	ケムシ類、オウトウショウジョウバエ	2000~4000		収穫45日前まで		
ブルーベリー	アブラムシ類	2000		収穫前日まで		
びわ	カイガラムシ類 カミキリムシ類	2000		収穫前日まで	3回以内	散布
	カメムシ類	2000~4000				
キウイフルーツ	キウイヒメヨコバイ アオバハゴロモ	2000~4000				

- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
  - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハナバチに影響を及ぼすおそれがあるので注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗顔してください。
- 街路、公園等では使用しない。使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届くところには置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

